

### 第9回 女性起業家講演会

株式会社ふたごじてんしゃ 代表取締役 中原美智子氏

「自分で決めたら 人生はとても楽しくなる」

12月14日（金）大学講堂において、第9回 女性起業家講演会を開催しました。  
今年度は、株式会社ふたごじてんしゃ 代表取締役、NPO法人つなげる代表理事  
中原美智子氏をお招きしてご講演をいただきました。

高校1年生、2年生のみなさん、中原氏のご講演はいかがでしたか？

「自分の人生をあるこうと決める」、「やってみなくちゃわからない」、「大学で勉強して社会福祉士になりたい」、「その行動はだれかの嬉しいにつながる」、「仲間ができる」、「道はひらける」、「わたらしさ。自分の感覚を信じて」、

「あなた自身の心の声が、「こんな私でいたい」と声をあげているのなら、その声に従ってあげてください。あなたを守れるのはあなたしかいないから。」

「あなたの人生はあなたしか歩めません。道は自分で切り拓けるから安心してください。  
これからの自分の人生を歩いていくあなたを、応援しています。」

などなど。中原氏からたくさんのメッセージをいただきました。

心に残った言葉、心に響いた言葉を、しっかりと自分の糧にして、2学期を締めくくってほしいと願っています。

みなさんがこれから選ぼうとする進路は、あなたの生き方を左右するものだというのを、改めて考えてほしいと思います。あなたが今持っているものを、どうか輝かせてください！！  
「こんな私でいたい」と、人生を自ら設計できる人になってください！！



「自分らしく・・・」



「自分の望む生き方へ～」



3名の方質問  
ありがとうー

## 生徒の感想より

- ★本日の講演を聴いて「やってみないとわからない」というのは、たしかにそうだなあと感じました。何事にもチャレンジするという精神が大切だと感じました。不満も大切な感情という話を聞いて、その不満が誰かのうれしさへと変わることが驚きました。仲間ができることや支えてもらえることは、とても大切なことだと思いました。
- ★今回の講演をきいて思ったことは、自分の思いを精一杯伝えることで、気持ちが届けられるということがとても心に残りました。私の今までの経験で、精一杯思いを伝えても簡単に無理だときめつけられていてとても辛かったことがあって、中原さんの話を聞いて自分が信じた道を進んでいく姿がとてもかっこよくて、羨ましかったです。「人と違ったこと」「人と違う意見」も変ではなく、自分の思いを大事にしていきなうって改めて思いました。
- ★今回の講演を聞いて、私が一番心に残っている言葉は、「自分らしさをつくるものは自分の中の感情」という言葉です。最近自分の中で、自分らしさ、自分ってどんな人なのだろうと考えることがあるから、感情が大切だと思いました。
- ★1年後、2年後ではなく、10年後、20年後の未来の自分のイメージを持ってこれから過ごしていきたいです。やはり人と違うことをするという事は怖いことでなかなか前へ進めないことも多いけれど、やってみなくちゃ変わらないということがわかり、これからは人と違っても、自分自身の心の声に正直になろうと思いました。自分の人生は自分しか歩めないから、これからはもっと自信をもって生きていこうと思いました。
- ★「やってみなきゃわからない」「何事でもチャレンジ!!」という言葉に心を打たれました。私は挑戦することに不安を持ってしまうので、自分を変えたいと思った講演会でした。
- ★今日の講演会を聞いて印象に残ったことは“自分がやりたいことがあるならそれをすれば良い”ということ。周りからどんな風に見られようと、あきらめない気持ちが大切になってくるのだなと思った。また、じぶんらしさを作るものは感情であるといっていて「なるほどなあ」と思った。私は中原さんをテレビニュースで取り上げられているのを見たことがあったので、今回講演会という形で色々な苦勞話をたくさん聞けて良かった。これからの人生に役に立つ内容だった。
- ★私はこの講演を聞いて、改めて自分らしく生きてくということがどういうことなのかを考えることができたと思います。私は考え方がネガティブでそのことがすごくいけないことだと思っていました。でもこの講演を聞いてネガティブや不満も大切な感情だということを知りました。そして中原さんみたいに、どんなにまわりから相手にされなくても、変な人だと思われても、自分の決めた事をしっかりとやり遂げられる人になりたいと思いました。
- ★私は、大人になってから夢が出来て、家事や育児をしながら大学に行ってすごく努力されて夢を叶えられてすごくかっこいいと思いました。変な人だと思われても批判されてもふたごじてんしゃのために頑張ってこられたと聞き、私も批判は意地悪で言っているのではなく、クリアするための課題なのだとポジティブにとらえられる人になりたいです。講演会で“やってみなきゃわからない”という言葉が印象に残っています。私も将来の夢のために頑張りたいです。
- ★中原さんのお話やプロモーションビデオの中で“自分の望む生き方”というフレーズが何度も出てきて、私自身も“自分の望む生き方”について考えました。今、辛いことや悩んでいることが多い中で、今の自分がどうしたいのかももう一度よく考えてみようと思いました。

## 生徒の感想より

★中原さんは、子ども時代、自分の好きな事、やりたい事をやらしてもらえず、とても窮屈でとても厳しかったんだと聞いてとても驚きました。心に残っている言葉は、「何事でも実際、やってみなくちゃ分からない」、「不満も大切な感情」、「道は開ける」という3つの言葉でした。最後におっしゃっていた「自分らしさ」というものは、感情表現という事なんだと初めて知ったので良かったです。嫌な事があっても、自分の中でなりたい自分があるなら声に出すのが大切なんだと分かりました。

★自分は今まで何か大きな決断をした事がなくて、お母さんにこうしとき、こっちにしときって言われるまま何となく生きてきました。自分が決めた事で、失敗したり後悔するのが嫌だし、それなら大人の言う事聞いていた方が良いのかなって思っていました。本当は興味がある事があっても、今の成績などを考えたら、自分が言ってもバカにされるのかなと思うとなかなか言えなくて、今では後悔している事があります。将来の事がすごく不安だし、高校生だから今の頭の良さで職業が決まるのかなと思ってたけれど、今日の話聞いて、まだまだこれからできると思えたし、自分が努力すれば、何とでもなると思いました。今日の話ですごく自信がつき、自分のしたい事を努力したいと思えます。

★中原さんのしている事は、とても偉大でたくさんの人や双子のママを助けることになると思うと講演を聞いて感じました。思うがままにつき進んでいるのが話しているのを見てわかりました。これがしたいと言うのは簡単だけれど実行するまでには至らないのに、それを当たり前にしてしまうなんて、すごい人だと思いました。中々、私には出来ない事なので、話を聞いて少しずつしていこうと思えました。

★「紙に未来や自分の考え方を書いてそして足りないことや反対される人の言葉を聞いてひとつひとつ直していく」と言っていたお話を聞いて私は、進路や夢を書いて誰かに反対されたとしても前向きに足りない事、課題を一つひとつ直していこうと思えました。最後に、「子どもが愛を教えてくれる」という言葉に私はすごく胸が熱くなりました。子どもから得られる物はたくさんあるのだなと、そう感じられる人になるためにこれからがんばろうと思えました。

★今日の話聞いて一番思った事は、お母さんってすごいなということでした。中原さんが「ふたごじてんしゃ」を作るまでに体験した事や不満も形を変えればキラキラしたものにもなるんだよと言っていた事なども心に残りましたが、お母さんは自分が思っていたよりもっと子どもの事を考えて行動してくれているんだと感じました。自分がこうだと思った事を曲げずにずっと続けていたら未来は変わってくるかもしれないと思うことができました。

★今回の講演は、とても前向きなメッセージが多く、たとえどんなシーンになろうとも否定することがなかったのが一番心に残りました。たった一人でも何かを変えられること、否定され続けても強くなっていけること、いつか道はひらけること、沢山の事を感じることができました。誰かがきつとどこかで受け入れてくれると思えるようなメッセージ性が強く、何かやりたいこと、できることを見つけていこうと思えました。「自分の為の努力は苦にならない」その言葉のおかげで、今から何か小さな事からでもはじめていこうと思えました。

★中原さんが言っていた自分の人生は自分で進めないといけないとか、大人になったら自分でやらなくてはいけないとか人に言われて決めたりするのではなく自分が決めるということが分かりました。自分がやりたいことは楽しく努力できるとも言っていて、自分はやりたい仕事があるのでそれを目指して努力できると思うのでこれからの授業や勉強を頑張ろうと思えました。中原さんが話しているとき楽しそうに話していたのですごくいいなと思い自分も楽しく過ごしたいと思えました。

★私も今、大学だけでなく、将来に向けて考えているときだったので、今日の講演はためになりました。

## 生徒の感想より

★私は中原さんの講演を聞いて、心に響いた事がいくつかある。まず、「誰かに合わせて生きていくのはつまらない。自分らしさを出して行くことが大切」という言葉です。この言葉から、まわりの人からどう見られても、自分のことに自信を持っていいんだなと思えました。私は将来の夢はまだ決まっていないけれど、どのような人になりたいかはなんとなく気付けた気がします。

「誰かのために」何かをできる人になりたいなと思いました。そして、どれだけ「無理やる」と言われても諦めなかった中原さんの姿から、頑張っていたら助けてくれる人がいるのだなと思えました。私も中原さんのように何事にも挑戦できる人になりたいと思いました。

★中原さんが出てきた時、上品で優しそうな方だなと思った。でも話を聞いているうちに違うと思った。とても芯がしっかりしていて、自分のやりたいこと、信念をしっかり持っていて、多くの人に反対されても折れない強い人だと思った。育児だけでも大変なのに大学へ行って勉強して、企業を立ち上げて、すごく大変なことなのに、楽しんでいるように思えたし、強いと思った。私は海外へ留学したいから、中原さんみたいにこれやりたいと思ったことをしっかりもってブレないように頑張りたいと思った。

★私は、よく「変人」だと言われます。人と違う感覚・考え方を持っているからだといろんな人に言われました。私も最初は「皆と同じじゃないんだ」、「悪口なのかな」と思うことが多かったけれど、途中から最高のほめ言葉だと気付きました。皆は、皆と違うことをしている変だと思う人を変人と言うけれど、夢や目標に向かって、皆と違う行動であっても行動出来る変人はとても素晴らしいと思えたし、皆と同じ行動をするより違う行動をする方が私は勇気があるなと思います。しんどい時とかくじけそうな時に、仲間がいることは本当に素晴らしいと思います。私も部活で感じたことがある分、同じ所に向かって頑張る、もしくは応援してくれる人は本当に大切にしなければいけない存在だと改めて思いました。何と言われようと、自分の決めた事をやり切る中原さんのような行動力・意志の強さを私も見習おうと思いました。

★私は中原さんがすばらしいと思いました。自分の意思が心の中にあっても、思うように動くのはすごく難しいことだと思います。実際に他人から否定されているのにも関わらず、諦めず心の思うままに行動できる力を尊敬します。自分は思うことがあっても人の目を気にしてやらなかったりして後悔することが多々あるので、心のままに動くということをもっと意識して過ごしていきたいです。「どれだけしんどくて苦しくても、気持ちさえあれば、それに向かった努力を自分ができる。誰からも分かってもらえなくても、自分の人生は自分でしか歩めないし、心の声は自分でしか聞けないし、自分を守るのは自分しかいない。」この言葉を聞いて、もっと自分の中にある感情と会話し、どうしたいのかよく考えて、普段の生活を送ろうと思いました。

★何事もやってみたいと思っても、周りが受け入れてくれないかなと思うと、一歩が出ないことも多いけれど、それでも自分らしさ、自分の考えを大切にしていけるのはいいことなんだと思えました。違う考えを持っている人には批判されることもあるけど、こんな自分になりたい、こういうことをしたいという思いがあれば、それを大切にするべきなんだと学びました。道は自分で切り拓くことができるけど、自分の意思や、イメージがないと、切り拓けないから、そういう気持ちを大切にしたいです。自分らしさは、あまり人前に出すものでもないのかなと思っていただけ、自分らしさを大切にしていけることも必要なんだと学びました。

●もっともっとたくさんの感想を掲載したかったのですが、紙面の都合上割愛しました。